

別紙標準様式（第6条関係）

会議録

会議の名称	第4回 枚方市立香里ヶ丘図書館・みどりの広場教育委員会 指定管理者選定委員会
開催日時	令和元年10月25（金） 開始時刻 19時30分から 終了時刻 20時15分まで
開催場所	別館4階 特別会議室
出席者	会長：相模 太朗 委員、副会長：服部 純子 委員、 委員：加嶋 章博 委員、武田 重昭 委員
欠席者	委員：原田 隆史 委員
案件名	1. 評価結果について 2. 答申について 3. その他
提出された資料等の名称	評価結果（枚方市立香里ヶ丘図書館・香里ヶ丘中央公園みどりの 広場）
決定事項	評価結果（枚方市立香里ヶ丘図書館・香里ヶ丘中央公園みどりの 広場）採点結果、指定候補者の選定、答申書について決定
会議の公開、非公開の別 及び非公開の理由	非公開 枚方市情報公開条例第5条第6号に規定する非公開情報が含ま れる事項について審議・調査等を行うため。
会議録等の公表、非公表 の別及び非公表の理由	本委員会の答申後に公開
傍聴者の数	—————
所管部署 （事務局）	社会教育部 中央図書館、土木部 みち・みどり室

審議内容

(開会 午後7時30分)

(会長) それでは、ただいまから第4回枚方市立香里ヶ丘図書館・みどりの広場教育委員会指定管理者選定委員会を開会します。

まず、事務局から委員の出席状況と本日の進め方について説明をお願いします。

(事務局) 本日の出席状況は5名中4名のご出席をいただいておりますので、会議として成立していることを報告させていただきます。

それでは続きまして、資料の確認をさせていただきます。

本日の資料は、委員会の次第を記した次第書と、各委員の採点結果を集計いたしました評価結果となります。なお、評価結果につきましては、各委員にご自身の採点内容をご確認いただいてから、後ほどお配りしたいと考えております。

また、第2回の会議録案につきましても別途、机に置かせていただいております。この会議録案につきましては後ほどEメールでも送付いたしますのでご確認いただき、修正等がございましたら、ご指示いただきたいと思います。

資料としては以上となります。その他申請団体の申請書一式の写しなど、それぞれお手元にございますでしょうか。

それでは、本日は前回10月2日水曜日の委員会で決定いたしましたとおり、委員の皆様からご提出いただきました、採点の集計結果を踏まえ、合議、答申へと進めていただく予定をしております。

説明は以上となります。

(会長) ただいまの事務局からの説明について、委員の皆様から何かご質問、ご意見はございませんか。よろしいですかね。

それでは、次に移ります。

案件(1) 評価結果について

(会長) 案件(1)「評価結果について」を議題とします。

事務局から、説明をお願いします。

(事務局) 前回の委員会後、プレゼンテーションを踏まえ委員の皆様へ採点していただいたうえで、採点表を事務局へ送付いただきました。本日は、ご採点いただいた各申請団体の評価と集計した点をご確認いただき点数評価を確定し、次に指定管理料の額による得点を加算した総合評価での点数で順位を確定させ、1位の候補者を選定する形でお進めいただいております。

それでは、机の上に伏せてあります採点入力表をごらんください。

委員の皆様からご提出いただいた採点内容を事務局で集計したものでございます。入力誤り等がないかご確認をお願いします。

それでは、次に評価集計結果についてご説明いたします。ただいまお配りしました資料は、委員の皆様ご自身の得点を合計した「評価結果」を記載した資料でございます。

ます。

それでは、「評価結果」をごらんください。

内容審査の表には、5名の委員による評価を集計したものとしたしまして、申請団体1から3までの内容審査の得点を記載しております。

それでは、申請団体ごとの評価結果について、事業計画に関する内容審査に対する得点からご説明します。

申請団体1、図書館流通センター・長谷工コミュニティ共同事業体につきましては、要求事項6項目中の3項目について、ほかの2団体よりも高い評価となっており、特に要求事項の2、施設の経営方針に関する事項の②施設運営に関する計画について高評価となっております。得点合計としましては440.04点となっております。

申請団体2、ヴィアックス・オリックス共同事業体につきましては、高評価とされた項目はなく、得点合計は382.68点となっております。

申請団体3、枚方グリーンライフプロジェクトにつきましては、要求事項の5、緊急時における対策に関する事項及び6、そのほかについて3団体中で最高の評価となっております。得点合計は417.60点となっております。

次に、指定管理料の額に対する得点についてご説明します。

資料中段の表に、申請団体ごとの提案指定管理料と、それを得点に換算したものを記載しております。

まず申請団体1、図書館流通センター・長谷工コミュニティ共同事業体につきましては、3団体中提案された指定管理料が最も低い額となっていることから、得点が満点の400点となります。

次に申請団体2、ヴィアックス・オリックス共同事業体につきましては、3団体中、提案された指定管理料が2番目に低い額となっており、得点は397.90点となっています。

次に申請団体3、枚方グリーンライフプロジェクトにつきましては、3団体中、提案された指定管理料が最も高い額となっており、得点は397.69点となっています。

次に事業計画に関する内容審査に対する得点と、指定管理料の額に対する得点の合算による総合評価点につきましては、資料の最下段の表に記載しております。

申請団体1、図書館流通センター・長谷工コミュニティ共同事業体が840.04点。申請団体2、ヴィアックス・オリックス共同事業体が780.58点。申請団体3、枚方グリーンライフプロジェクトが815.29点となり、申請団体1、図書館流通センター・長谷工コミュニティ共同事業体が第1位となっております。

以上でございます。

(会長) ただいまの説明がありましたとおり、申請団体1、図書館流通センター・長谷工コミュニティ共同事業体が総合評価で第1位となりました。この点も含

め評価集計結果につきまして、委員の皆様からお一人ずつご意見をいただきたいと思います。

それでは、A委員いかがでしょうか。

(A委員) 申請団体の1番目につきましては、これまでの指定管理業務の多くの経験がおありだということで、今回の図書館と公園の一体的な公共施設の指定管理にその経験が十分に活かされることが期待されると、考えました。

就労環境についても福祉に配慮された環境づくりに、いろいろと取り組まれていることが、プレゼンテーションや資料から読み取れましたし、労働環境の面でも良好だというふうに捉えました。

肝心の利用者サービス向上という観点からも、ウエルカムコーナーですとか、緑と自然に親しむコーナー、それから近隣との関係づくりですとか、香里ヶ丘という地域情報の拠点であったり、その情報発信をどうしていくかっていうところにも、気を配られていたところがあったと思いますので、市民の愛着を高めていく取り組みとして、将来的な計画ができ上がっているように思いました。

申請団体の2番目につきまして、指定管理業務がいろいろおありでしたけれども、ユニークな指定管理実績がみられてそれは今回の広場と図書館との一体的な運営という特徴的な管理の運営に活かされる可能性があるというふうに捉えました。

運用面におきましても、オレンジカフェ、それから地域側からの展示、地域住民や地域団体よる作品展、市民の利用、市民の参加というものを活発にしようとしている姿勢は評価できると感じた次第であります。

申請団体2は、子供たちにとっての放課後を過ごす場所づくりということを丁寧に描いておられたということは、特にほかの団体と比べて強かったかなというふうに思います。

申請団体3番目については、ラジオ放送局ですとか、地元の企業との連携ということが掲げておられましたし、そういった意味で、とにかくこの香里ヶ丘の図書館の認知度を高めるための、さまざまな工夫を計画されているというところは、評価できると考えた次第です。

それから、みどりの丘の図書館というふうに名づけておられたと思いますけれども、地域図書館、香里ヶ丘図書館がこの地域の図書館なんだというイメージをつくっていく、そういった姿勢がプレゼンテーションでもお示しありましたけれども、市民の愛着が高まっていくということを念頭にコンセプトづくりをされていました。それに伴うこの図書館独自のプログラムや運営の中身といったものがもっともっと具体的にお示しいただければ、なおよかったかと思いません。そういった意味で市民の愛着が高まる図書館にしていこうという姿勢が感じられたところを評価した次第です。

(会長) ありがとうございます。

では副会長、いかがでしょうか。

(副会長) 非常に難しかったんですけども、私は図書館の専門家ではないので、主に収支のところを見させていただいて評価させていただいたので、ほかの先生方とちょっと違うような評価になってしまっていると思います。

まず第1の申請団体はほかにも生涯学習市民センターとか図書館の運営実績を非常に多く持たれていて、ほかのセンターとの効果的なサービスが期待できるかなと思いました。結局は申請団体1が1位になったんですけども、それに関しては異存ございません。

2の申請団体については、いろいろな世代の利用を促進する提案がされていたということは評価できると思いますが、自主事業の収支予算書の作り方が、ちょっと雑な感じがしたなという印象を持ちました。

3番目の団体につきましては、収支予算書はすごく丁寧につくられていたという印象がございました。来館者に喜ばれるサービスもかなり記載されていたのと、協力企業とのタイアップによる広報活動も評価できると思います。

あと香里ヶ丘独特のみどりの広場と図書館との、そういう状況を特化するような特別なサービスというのは、なかったのかなっていう感じは持ちました。

(会長) ありがとうございます。

では、私のほうから。順位と結論に異存ございません。私の採点を振り返ると申請団体1と、3がかなり僅差になっているかなっていうふうな印象を持ちました。

それで申請団体1は、やはり図書館の業務について豊富な実績があるというふうにお見受けしたのと、ギャラリーについて具体的に提案されているのが目を引きました。

申請団体2は、事業提案に非常に具体性があるとおもしろいなと思ったのと、あとセルフモニタリングが充実しているということと、地域との連携がうまく図れているなと感じました。

申請団体3については、インターネットコンテンツが豊富に感じたのと、他事業との連携が魅力的でしたので、そういったところに点を高くつけて1と競り合う形になったんですけども、結論として申請団体1で結構かと考えます。

それでは、B委員いかがでしょうか。

(B委員) 最初に質問があるんですけど、事業内容に関する審査だと、合計すると申請団体1が1位で、3が2位で、2が3位っていうことだと思うんですけど、5人の委員の先生方でこの順位じゃない方はおられるんですか。

(事務局) そうですね、点数でいきますと違う順番の方がいらっしゃるんですけど、それを総合評価となりますので、合算した形でこの順番となっております。

(B委員) 特に1位ですけど、1位を申請団体1に選んでおられない委員の方もおられるってことですか。

(事務局) そうですね。

(B委員) そこをよく議論したほうがいいんじゃないかなっていう気がするんですけど

ど、どういうところを評価されて他のところを選んだかっていうのを聞かせていただいて、評価を変えるってこともあり得るのかなって思っているんです。

私自身はちょうどこの申請団体1、3、2の順につけたので、そこに対して意見を変えるということは、今のところないですけど、もし違う視点で評価していただいて、私が気づいてないことがたくさんあるようであれば、それはぜひ変えたらいいのかなというふうに思うんですけど、そういう議論をすべきではないということですか。

基本的には絶対評価ってあり得ないと思っていまして、この3社の相対評価をするしかないと思うんです、個人の中で。そのときに、皆さんのお考えを聞かせていただいて、その相対評価の基準をどう変えるかってことしかないような気がするので、合算したから結果こうですっていうのでは、ちょっと合議にあまりなっていないんじゃないかなという気がします。

例えばそのサービスに対し、極端につける人もいれば、すごく僅差もつける人もいるので、合算した差ってのは、実はあんまり意味がないじゃないのかなっていう気がしまして、むしろ順位づけのほうが、評価としては重要なのかなという気がしたので、ちょっとそういうご質問をさせていただいたんですよ。

先ほども申し上げたとおり、私自身はこの結果と同じような評価をしたので、そういう意味ではコメントとしては、その結論自体に今のところ異議があるわけではないんですけども。

先に講評というか、評価した点だけ述べさせていただくと、まず申請団体1を一番よい評価にしたんですけども、皆さんと同じように過去の実績も豊富ですし、安定的な説明を見込まれるっていうこともあると思います。それから、地域のポテンシャルの把握みたいなものが、すごく適切になされていてリサーチもきちんとできていて、それを踏まえた事業展開が期待できるんじゃないかなと思いました。

それから特に、本事業の特色として公園を活かしてコラボレーションしながら、図書館運営するという点が特に特徴的だと思いますので、そういう面から見ても公園を活かしたプログラムが充実していて、期待が持てるかなと思いました。それから公園の維持管理も入っておりまして、そこも今回の事業内容としては重要なかなと思いましたが、そこについても適切に方針を示していただいたのかなというふうに思います。

それから申請団体2を私は3位にしたんですが、特に公園との連携という意味では、事業の特質が余り見えてこなくて、少し物足りないところがあったかなという気がします。あと施設に求められるニーズ把握っていう点についても1と3に比べると少し劣るかなという気がしました。

それから3は会長もおっしゃっていましたが、同じぐらいいい評価だなと思ったんですけども、特に評価できる地元企業を中心に、情報発信の仕組みづくりをやられていて、地域密着型の図書館運営というのがすごく期待できる

んじゃないかという気がしました。ただ公園との連携事業とかという点においては少し1に比べると物足りないかなと思ひまして、この1、3、2という順でつけさせていただいたというのが現在の評価です。

(会長) ありがとうございます。

そうですね、B委員のほうで例えば、この項目は自分としてはAだと思うんだけど、Cをつけられた方のご意見を伺いたいとか、そういう形にしてもおもしろいかなと思うんですけど。

(B委員) 申請団体3と1の逆転というのがあってもしかるべきかという気がしております。例えば大きな2の施設の経営方針の中での事業提案は、申請団体3のほうがいい点があったり。そこを私としては迷ったといいますか、その評価がどうかというのがちょっと気になるころではありました。

(会長) なるほど。今、委員がおっしゃった事業提案のところ、そこを申請団体3のほうですぐれていたとお考えの方はおられますよね。

正直私は甲乙つけがたいと思っていたんですけども。

ほかに委員の方で、こういうふうなことでここについては、こう評価したとかそういう方はおられますか。

じゃあここは、その1をよくつけたという方もしくは同じという方ばかりみたいですね。

ほかに気になる点はございますか。

(会長) わかりました。ありがとうございます。

それでは、図書館流通センター・長谷工コミュニティ共同事業体を枚方市立香里ヶ丘図書館・香里ヶ丘中央公園みどりの広場の指定候補者に選定することにご異議ないでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

(会長) ありがとうございます。異議なしと認めます。よって図書館流通センター・長谷工コミュニティ共同事業体を枚方市立香里ヶ丘図書館・香里ヶ丘中央公園みどりの広場の指定候補者に選定することと決めます。

それでは次に移ります。

案件(2) 答申について

(会長) 案件(2)「答申について」を議題とします。評価コメント案について、事務局から説明をお願いします。

(事務局) それではまず、評価内容につきましてご説明いたします。

評価結果の2枚目に添付しております、評価コメント案をごらんください。

委員の皆様からいただきました評価内容について、申請団体ごとにとまとめさせていただきました。それでは、順に読ませていただきます。

申請団体1、図書館流通センター・長谷工コミュニティ共同事業体。図書館業務に関する豊富な知識と経験を持ち、枚方市においても図書館と生涯学習市民

センターの複合施設での指定管理としての運営実績があることから、香里ヶ丘図書館・香里ヶ丘中央公園みどりの広場でも効果的・効率的な運営が期待できると。これまでも良好な就労環境が整えられており、多様な研修プログラムを構築されるとともに、枚方市の図書館における館長経験者の配置を予定されるなど、専門性の向上や適材適所に配慮した体制が期待できる。

図書館の運営については、香里ヶ丘ギャラリーの活用方法について具体的に提案されているほか、利用者サービス向上という観点からは、近隣住民の利用を念頭に置いた施設利用や地域情報発信の取り組みが検討されており、市民からの愛着を高める工夫に加え、地域のさまざまな施設や団体との連携が期待できる。

図書館とみどりの広場の連携事業においては、芝刈り体験やグリーンライブラリー等といったプログラムが豊富に提案されている。図書館とみどりの広場の一体的活用についてそれぞれの機能や特徴を活かした管理を目指すビジョンが示されており、多様なニーズに対応していく体制であることが十分把握できる。

みどりの広場の管理についても、図書館とみどりの広場とのつながりを意識した、緑の環境づくりや適切な緑地管理の方針が示されている。これらのことから他の団体よりも優れた提案内容であると評価する。

申請団体2、ヴィアックス・オリックス共同事業体。図書館の指定管理に関して一定の経験を持つ事業体であり、香里ヶ丘図書館・香里ヶ丘中央公園みどりの広場の安定的な管理運営に活かされるとともに、着実に指定管理の業務を遂行されることが期待できる。

多目的室の活用について、「子育てタイム」「自学自習タイム」「交流タイム」の時間帯別の活用が提案されているほか、「オレンジカフェ（認知症カフェ）」の実施など幅広い世代の利用を促進する事業提案、地域特性を踏まえた施設の運営が期待される、事業提案が具体的になされている。

また、「地域団体・市民の活動報告・作品展示」「近隣教育機関との連携展示」「地域を知る展示」の構想など、市民・市内団体との連携より、香里ヶ丘ギャラリーが地域の魅力を発信する場になり得るとともに、これらの事業を通じて枚方市図書館第3次グランドビジョンに掲げる「課題解決型図書館」を具体化する取り組みが期待できる。

しかしながら、当該施設に求められるニーズの把握が不十分な点が見受けられ、当施設の特徴である、みどりの広場を活用した事業の促進や、従来型の図書館サービスにとどまらない新しい試みについては物足りなさがある。

申請団体3、枚方グリーンライフプロジェクト。枚方市において既に4館の図書館運営の実績があり、地元企業やラジオ放送局、近隣大学、医療機関等との協働や、他事業との連携など、香里ヶ丘図書館の認知度の向上及び着実、かつ効率的な運営が期待できる。また、地元企業を中心とした情報発信の仕組み作りな

ど、地域密着の取り組み方針が評価できる。まち、人、風景（みどり）をつなぐ「みどりの丘の図書館」といった地域図書館のイメージの創出を運営コンセプトの柱とされており、市民の愛着が高まることを重要視した、姿勢が伺えるとともに、多目的室やみどりの広場の多様な活用方法が期待できる。

インターネットコンテンツや貸出・設置備品の充実など、利用者サービスの向上及び施設利用の促進に寄与する具体的なアイデアが豊富に提案されているほか、自主事業については、「オープニングセレモニーの告知」や「朝市の開催など興味深い提案が多くなされている。

しかしながら、提案された事業内容は従来型の図書館サービスを充実させる方向が中心であり、全体的に新しい試みに物足りなさがあるほか、みどりの広場の維持管理面では、方針が不明確であるなど、不安が残る部分も見受けられた。

評価コメントは以上でございます。

(会長) ありがとうございます。

ただいまの説明について、委員の皆さんからご意見等はありませんか。

(B委員) 申請団体2の一文目なんですけど、図書館の指定管理に関して一定の経験を持つ事業体であり、香里ヶ丘図書館・香里ヶ丘中央公園みどりの広場の安定的な管理運営に活かされるっていうのは、主語は何が管理運営に活かされると読めばいいですか。

(事務局) これは、一定の経験というものが、公園と図書館の管理運営に活かされるという意味の表現です。

(B委員) 「その経験が」とか入っているほうが文章としてはわかりやすいかなという気はしました。

(会長) そうですね、「事業体であり」のあとに「一定の経験が」というのを入れればつながるんじゃないかなと。

(B委員) このコメントは全部公表されるわけですね、1位になった団体だけじゃなくて。

(事務局) はい。

(会長) ほかに何かございませんか。

(A委員) 公表は得点とともに、1、2、3位というものがわかるように公表されるんですか。

(事務局) はい。申請団体それぞれが何位であってそのコメントについては、どんなコメントかっていうのが出ます。

(A委員) 得点も一緒にですね。

(事務局) はい。

(会長) ほかにございませんか。

(B委員) これはちょっと考え方をお伺いしたいと思うんですけども。

候補者の選定であればこれでいいと思うんですけども、大事なのは本当にこの事業者さんがいい運営をしていただくことだと思うので、今いいことしか

書いてないですけど、こういうところがもう少し課題だから頑張っしてほしいっていうことも書くことで、そういうことに対して請け負った事業者さんが、改善のことを考えていただく契機になるっていうなことはあるように思うんですけども、そういうことは書かないほうがよろしいですか。

(会長) いえ、そんなことはないですけど。

(事務局) 期待を込めて書いていただくということもあるかと。

(会長) この1の最後のところに、「なお、」という形で、こういう点は不安が残るとか、そういう記載がよくありますので、もしあれば。

(B委員) 例えば事業計画書の18ページで、野外映画の上映会とか、広場でのお泊まり会という公園を活かした魅力的な事業を提案していただいているんですけど、ヒアリングさせていただいたときも実績はないとおっしゃっていて、こういう事業提案としてはすごく魅力的なんだけど、それをちゃんと周辺への配慮だとか、魅力的なプログラムとして継続的に取り組んでいけるかどうかっていうのは、すごく実は重要なところではないかという気もしております、そういうコメントが少し加ることによって、その事業を推進するための後押しになるようなことなのであれば、一言申し添えていただいてもいいのかというような気がしました。

(会長) 委員の皆様、ご意見いかがでしょうか。

私は、そういう点を加えたほうが、むしろいいと思います。

では、ほかにご意見なければ加える方向で修正してもよろしいでしょうか。ありがとうございます。

では、修正内容については、今、委員がおっしゃったことを事務局のほうでまとめていただいて、後日、会長と副会長で確認して、全員にお送りするという形でよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

(会長) ありがとうございます。

それと先ほどの、申請団体2の第一文目のところですね、そこは先程委員から意見があったとおり修正ということでお願いいたします。

ほかになにかございませんか。

(B委員) もうちょっと言うと、事務局側で何か不安な点とか、課題がありそうだという点があるようであれば教えていただくのもいいなと思います。

(事務局) 各申請団体からいただいた提案書からは、どちらもおもしろい取り組みであるとか、安定した運営をしていただけるという感じは掴んでおりました。その中で、委員の皆さんからいただいたコメントも踏まえ、引き継ぎや、今後の運営の協議をしながら、着実に事業者とともに進めていきたいと思っています。

(会長) ありがとうございます。

では、次に進みます。

次に、本選定委員会の選定結果を答申するに当たり、事務局で一般的な案はありますか。

(事務局) それでは、案を出させていただきたいと思います。

それでは恐れ入りますが、答申書(案)をごらんいただきますようお願いいたします。

今回の答申書(案)は、これまでの選定の答申で使用された一般的な形式で作成しております。なお本委員会につきましては、図書館を所管する教育委員会と、それから公園を所管する市長、それぞれから諮問させていただいておりますので、答申書につきましても教育委員会宛て、市長宛ての2枚がございます。それでは私のほうから、教育委員会の分のみですが読み上げさせていただきますので、ご確認をお願いいたします。内容は同じものとなっております。

令和元年10月25日、枚方市教育委員会様。枚方市立香里ヶ丘図書館・みどりの広場教育委員会指定管理者選定委員会会長。こちらにつきましては、後ほどまた会長に自署していただきたいと思っております。枚方市立香里ヶ丘図書館・香里ヶ丘中央公園みどりの広場指定候補者選定に係る答申書(案)。本委員会に対して諮問のあった枚方市立香里ヶ丘図書館・香里ヶ丘中央公園みどりの公園指定候補者選定について慎重に審議した結果、下記のとおり答申します。なお、市においては答申を十分に尊重し、枚方市立香里ヶ丘図書館・香里ヶ丘中央公園みどりの広場指定候補者を枚方市立香里ヶ丘図書館・香里ヶ丘中央公園みどりの広場指定管理者に、指定するための手続きを取られるよう要請します。

枚方市立香里ヶ丘図書館・香里ヶ丘中央公園みどりの広場指定候補者、団体名称 図書館流通センター・長谷工コミュニティ共同事業体。代表団体東京都文京区大塚3丁目1番1号 株式会社図書館流通センター代表取締役細川博史。

以上でございます。よろしくお願いいたします。

(会長) ただいま事務局から答申書(案)を読み上げていただきましたが、委員の皆様、この内容でよろしいでしょうか。ありがとうございます。

特にご異議もないようですので、よってただいまの答申書(案)のとおり答申するということに決めます。

続きまして、案件(3)その他について、事務局から何かありますか。

(事務局) 本日お配りしました答申書(案)以外の資料につきましては、委員会終了後、回収させていただきたいと存じます。よろしくお願いいたします。

(事務局) 案件ではございませんが、私のほうから委員の皆様にご挨拶をさせていただきたいと存じます。

このたびは、枚方市立香里ヶ丘図書館・香里ヶ丘中央公園みどりの広場の指定候補者の選定につきまして、4回にわたり委員会を開催させていただき、さまざまな視点から熱心にご審議をいただき、本日お取りまとめをいただいたところでございます。まことにありがとうございます。

今後でございますが、本日いただきました答申に基づき、本市で候補者を決定

し、地方自治法の規定により、来る12月、定例月議会に議案として提出し、指定管理者の指定の議決をいただく予定としております。

会長、副会長を初め、委員の皆様方には大変お忙しい中、本当に長時間にわたり本選定委員会の委員としてご尽力をいただきましたことに、改めて厚くお礼を申し上げます。ありがとうございました。

(会長) 委員の皆様には、熱心にご論議いただき、無事、答申させていただくことができました。委員会運営にご協力いただきましたことを、ありがとうございました。

それでは、以上をもちまして委員会を閉会します。

どうもありがとうございました。

(閉会 午後8時15分)